

2010 Expert Collection

5月号 通巻第308号



株式会社
エキスパート・オブ・ジャパン

我社の商品はすべて **Made in Japan** 表示をしています。

〒334-0062 埼玉県川口市榛松 699

TEL 048(281)1322 FAX 048(286)0866

<http://www.exp-japan.jp> e-mail: exp.offjapan@jasmine.ocn.ne.jp

新型スノーシューズ出荷のお知らせ

3月1日より新型を出荷しています。

前後を反らしたので急斜面でも上り下りが楽に行動できる弊社自慢のニューモデルです。

価格、重量は従来品と同じ。

- なお、スノーシューズはあくまでも消耗品です。酷使すれば壊れます。修理見積りはしますが、新品を買ったほうが安くつく場合もあります。
- 「爪をフレームと固定するリベットの強度を強くせよ」との要望があります。リベットを今以上強くするとアルミパイプに負荷がかかり長持ちしません。リベットは平成20年に1mm長い改正品を採用して強度を高めています。



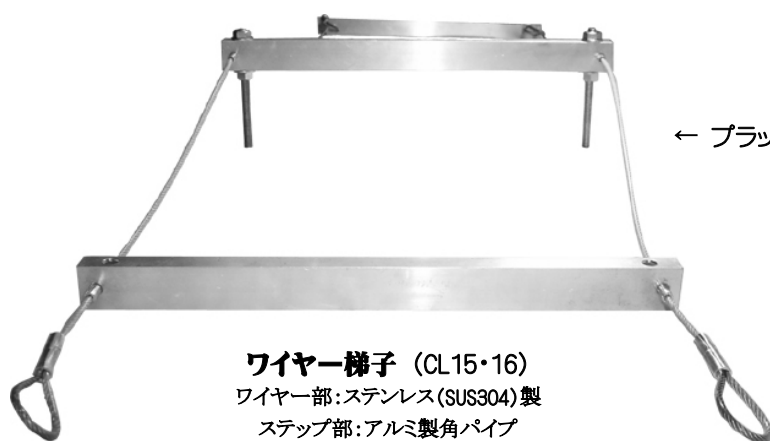
スノーシューズS(SN15)

スノーシューズM(SN3)、L(SN4)

技術のニッポン

ワイヤー梯子 (CL15・16)

- 本来は登山用に開発されたものですが、近頃は土木工事用の需要が圧倒的に多い。地震、火事などの災害時の避難用にも役立ちます。
- スタンスは両足を一度に乗せられる幅広です。間隔300mm。
- 1250mm間隔にプラットホームボルトをつけることができます。プラットホームボルトを付けるとワイヤー梯子が壁に密着しません。足を乗せやすくなります。安定感も増します。
- ワイヤーは火災に耐えられるステンレス(SUS304)製。3mm径。強度7.02KN(715.84kg)。
- ワイヤーはナイロンコーティングされています。ワイヤーを素手で握っても痛くありません。
- 軽くてコンパクトです。ロープなどでワイヤー梯子を収納すると持ち運びに便利です。



← プラットホーム用スタンス

ワイヤー梯子 (CL15・16)

ワイヤー部:ステンレス(SUS304)製

ステップ部:アルミ製角パイプ

カラー:シルバー

	サイズ	総重量	税込価格
5Mモデル(CL15)	スタンス 300×25×厚さ 1.5mm×15 段	2.2 kg	¥57,960
10Mモデル(CL16)	スタンス 300×25×厚さ 1.5mm×30 段	4.35 kg	¥79,380

※ワイヤー梯子は受注生産品です。納品には受注後約1ヶ月を要します。

負けるなニッポン

クロスペグ(C10)

- 携行時に10枚重ねても46mm。使用時は十字型に開く。雪の重さを利用してテントを設営する杭。海岸や砂地でも砂に埋めて使える。世界唯一のクロスペグ。
- 回収法は、引き綱を横に引くと抵抗が少なく抜きやすい。
- 出発前にテントの引き綱にクロスペグを結んでおくと、設営時間を大幅に短縮できます。
- クロスペグに無理な力がかかって変形した際は、もとにもどせば何度でも使えます。弊社では修理いたしません。



使用例
(ロープ、スーパーランナーは別売りです。)

クロスペグ (C10)

ジュラルミン製 カラー:シルバー 重量:17.5g
サイズ:長さ 150mm×幅 20mm×厚さ 4.6mm
税込価格: ¥682

社歴詳細紹介

三代つづいた金属加工業がオイルショックで受注量が激減したため、三代目の現社長が好きな登山用品の研究開発をしたのが(株)エキスパート オブ ジャパン創立要因です。

1975年	登山用品の開発開始
1976年	レッドバッド（ピッケル用スコップ）開発完成販売
1978年	ハーケン類アブミプレート開発発売。
1985年	営業月刊誌「エキスパートコレクション」創刊。現在迄休刊せず。 リトルベアー（6本爪軽アイゼン）、ピンチクリアー開発販売 スノーシューズ（メタルワカン）開発完成販売
1991年	(株)エキスパート オブ ジャパン設立 8本爪アイゼン開発販売
1992年	10本爪アイゼン開発販売 飛鳥、ステッキ、ストック開発販売
1997年	12本爪アイゼン開発販売
1998年	㊦（ヒールワイヤービンディング）式4P～14Pアイゼンシリーズ 開発販売
2000年	クロモリ4P～14P㊦シリーズ（クロモリ鋼）開発販売

- 以降、完成度を高めるためのマイナーチェンジを繰り返す。例、2010年3月 スノーシューズの前後を反らし、行動力を高める。
- Made in Japan を誇り、すべての商品に〇〇ニッポンのキャッチコピーをつける。例、強いぞニッポン、正しいニッポン

続々 徒然の山

第九章 外秩父・釜伏山 かまぶしやま

外秩父北辺の頭峰。標高582ル。山頂に釜山神社奥の院が建ち、南側に釜山神社を祀る。風布川源流やまとみずに日本水が湧き出す山。全山、蛇の胴体に似た絞様をもつ蛇絞岩からできている。かつては風布側から日本水水汲場ふうぶを通して釜伏山奥の院に達する登山路があったが、廃道になったらしい。

地図やガイドブックがあてにならないとしたら、登山者にとっては遭難にかかわる。本紀行でも地図とガイドブックを参考にして入念な計画をたてて入山したが、遂には登山道が見つからないまま、車道歩きを終始する。結局は今回も山頂には登れず、釜伏山をぐるり一巡する体たらく。

しょうもねえ、なあ〜。もう…。

やまとみず

日本水 風布川の源流。その昔、日本武尊やまとたけるのみことがこの水で渴いたのを潤そうとしたが、あまりの冷たさに一杯しか飲めなかったので「一杯水」の別名がある環境庁選定・名水百選の岩清水。車両に積んだポリタンクに給水できるのは引き水した日本水水汲場。本当の日本水のしたたる所は鎖場を伝って登る山の奥で、通行禁止にされている。

また日本水には日本武尊が東国遠征の際にこの岸壁に剣を突き刺したところ、別の岩清水が湧き出たという別の伝説もある。

関所跡 釜伏峠は武蔵野から秩父盆地に入る峠で古くより重要な交通路になっていた。昔は険しく困難な道中だったが現在では車道も整備され、外秩父七峰縦走ハイキングコースとしても親しまれている。この峠には関所が設けられて約十畳ほどの建物が明治期まで残っていたが、現在では歌碑だけが立っている。しかし、関所の規模などから考えると、釜伏山の関所は大街道にあった関所ではなく険しい道を越える旅人の安全をはかる脇関わきせきの役割をしていたと思われる。当時、関所で使用されたからめの手、長刀などが釜山神社に保存されている。

—— 埼玉県・寄居町資料 ——

しょうもない山

もよりの寄居駅を基点として登山口、下山口までバスがない。さらに下山後に「かやの湯」に立ち寄りたかった。アプローチはタクシーに頼るつもりで旅に出る。

くどいようだが、ガイドブックにも地図にも日本の里風布館から釜山神社奥の院への案内がはっきりと書かれている。

2月21日 快晴

タクシードライバーは山に興味がないらしく、地図を見せても釜伏山の会話が通じない。風布館前でタクシーを返し、装備を整える。ところが、釜伏山への案内が捜せども見つからない。折原と中間平への分岐があるのみ。「この流れが風布川だよ。川沿いの車道をどこまでも行くと日本水にでる。その奥に釜伏山がそびえる。道路工事で登山道がどうなったかは知らない。」

通りかかった住人に教えられる。「釜山神社4.2k。日本水3.8k」の道標にも励まされ、ひたすら急坂車道を前進する。分岐は幾つもあるが分岐道標は左方を示す「花山コース」しかない。ともあれ歩む。

蠟梅、紅梅が咲くつづら折りでは外秩父の峰々を望む。日本水を往来する車両がしきりない。

日本水水汲場につくと路肩にずらりと車が並び、多勢の人がポリタンクを運んでいる。彼らに釜

伏山への登山道をたずねても誰も知らないと言を振る。

さらに車道を登りつづける。しだいに勾配が緩んで平坦な塞神峠にでる。これも地図には記されていないので想定外としかいいようがない。

やむを得ず、またもや車道をたどって釜山神社分岐と次の日本水分岐を左方に見送り、右方の萩根山分岐をすぎて釜伏峠に達する。峠の東側真近には釜山神社の参道がある。参拝したいが、詫びて神社に背を向ける。

ふゆ はれの
やまとのみづを
たどいこえ
とうげの せきを
いざや くだらん



日本水水汲場

路肩にうっすらと積る残雪はポケットドラゴンを効かせる。下りにまかせて関所跡を通過。中間平緑地公園へと下る。

その日であった登山者は3パーティ5人のみ。こんなコースを楽しげに歩く人たちには会うたびに言葉を交わして敬意を表す。

公園入口でタクシーを呼ぶ。装備を解いて空腹を満たすころ車が現れる。

「かやの湯まで運んでください。」

「今日、二度目ですよ。毎度ありがとう。」

なんと、朝、風布まで乗ったタクシードライバーが迎えてくれる。

かやの湯だより

^{かや}榎(イチイ科の常緑高木)の木造りの内風呂があるのが名前の由来。寄居町のはずれ、東秩父村にほど近い山ろくにたたずむひなびた鉱泉宿。アクセスはJR八高線折原駅が最も。駅から徒歩40分。便数は少ないが、寄居駅からも村営バスも運行している。埼玉県大里郡寄居町秋山480。電話0493(82)1260。

かやの湯伝説 真偽のほどは定かではない。かやの湯に伝わる伝説を紹介する。

——天正年間(1573～1592)に鉢形城主・北条氏邦の家臣が発見したと伝えられる。胃腸病、湿疹、かぶれ、水虫などの皮膚病に良く効くとの噂が広がり北条氏の奥女中たちがよく汲ませたという歴史ある湯——

露天風呂はない。小さいが立派な岩風呂が自慢の鉱泉民宿。湯は循環式。(性状)無色透明、無味、無臭。鉱物質の含有量が少ないために温泉表示もない入浴施設。入浴料500円。

こじんまりとした建物のガラス戸を開けると女将が接客してくれる。

「いらっしやいませ」

「こんにちは。お風呂に入りたくて来ました。おじゃまします。」

狭い玄関で登山靴を脱ぎ、スリッパに履き替えると、階段下の岩風呂へと案内してくれる。脱衣所も狭い。他に入浴客は居ない。カーテンをくぐり、こじんまりした岩風呂に四肢をゆだねる。温めだが、まあ～まあの湯です。

体が暖まったら、洗い場に座って蛇口をひねる。ところが冷水しか出ない。しょうもない。岩風呂の湯を洗面器ですくって体を洗う。頭はそうまでしたくはないので洗わない。

風呂からあがり、タクシーを呼ぶと

「さきほどかやの湯に送ったお客様ですね」

10分ほど待って到着した車は偶然とはいえ、今日三度目の同じタクシーです。

「寄居駅まで頼むよ。」

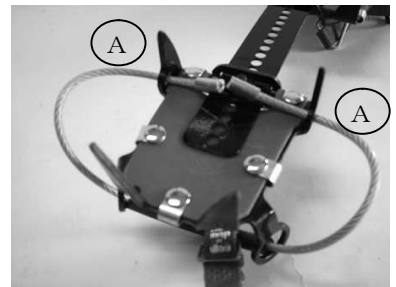
寄居タクシー 電話 048(581)1355

	タイム
池袋駅発 (東武東上線小川町経由)	7:36
寄居駅 (タクシー)	9:10 ~ 9:15
日本の里 風布館	9:23 ~ 9:55
花山コース分岐	10:23
日本水水汲場	10:56
寒神峠	11:15
釜山神社分岐	11:23
日本水分岐	11:32
荻根山分岐	11:36
釜伏峠	11:45 ~ 11:55
関所跡	12:05
風布館分岐	12:20
中間平緑地公園入口 (タクシー)	12:34 ~ 12:52
かやの湯	13:15 ~ 13:45
寄居駅 (東武東上線、JR経由)	13:50 ~ 14:18
川口駅	16:10
帰社	16:53

汎(ヒールピンディングワイヤ)式トラブル防止レポート

汎式アイゼンは固定バンド式アイゼンに比べて短時間で確実装着ができる長所があります。発売当初は素材のままのワイヤーを使っていましたが、ナイロンコーティングしたワイヤーを入手できたことにより、さらに完成度を高めました。

- 高価なクロモリ鋼製の便利な装備も使用方法を誤るとトラブルが発生します。左図のようにワイヤーが張られていないまま装着すると、行動中アイゼンが緩みます。すぐに装着し直せば問題ありませんが、放っておくとアイゼンに大きな負荷がかかり、ダメージを与えてフレームが破損する原因になります。
- アイゼンのフレームは靴底と密着して強度が保てる設計です。これは固定バンド式も同様です。ワイヤーはナイロンバンドでは傷つきませんが、十分に引っ張らずに装着すると(A)部のコーティングがひどく損傷します。それらが原因で修理をする際は固定バンド式もクレーム対応にはなりません。今後はサービスで修理していましたが、今後は有償対応とさせていただきます。
- ジョイントを固定するボルトと角ナットが緩んで抜け落ちた際も上記と同様です。



南伊豆温泉と花巡り

2月5日～3月10日の間は南伊豆町の青野川沿いで「**みなみの桜と菜の花まつり**」が開催される。ワイフにせがまれ1泊2日の観光旅行に付き合う。

かわづざくら

河津桜 静岡県賀茂郡河津町で毎年3月上旬に満開に咲くピンク色の桜。染井吉野のようにパッと咲いてパッと散る桜ではなく、伊豆の温暖な気候と早咲きの特色を生かし毎年2月上旬から開花しはじめ約1ヶ月を経て満開になる。

じょうれん

浄蓮の滝 伊豆最大級の名瀑。玄武岩の岩肌を幅7m、落差25mで流れ落ちる。「日本の滝100選」の一つ。滝の周りや滝壺の岩肌には県指定天然記念物のジョウレンシダ(別名 ハイコモチシダ)が群生する。

あまぎとうげ

天城峠 現在は新天城トンネル標高120mが通じ、北側が天城湯ヶ島町、南側は河津町。北側のトンネル左側には踊子歩道の看板が立つ。道の駅「天城越え」も湯ヶ島側にある。天城峠は標高708m。

3月7日 雨

ワイフが運転する車の助手席に乗り、恵比寿の自宅を8時10分出発。首都高、東名高速道乗り継ぎ沼津ICでR246、R136を走る。

11時30分～12時、浄蓮の滝の手前で案内を見かけて急ぎよ立ち寄る。雨がしとしと降るなか、急な石段を約200段下りると、対岸に豊水量の滝が見える。水しぶきが舞い上がる。だが雨水だか滝のしぶきだか区別がつかない。

帰りはつづら折りの上がりが、またきつい。大半の人たちは途中でひと休みして駐車場に戻りつく。

R136をふたたび河津町に向かう。新天城トンネル経由、下田駅前ランチタイムをとる。12:55～13:35。14時15分、青野川右岸に建つ、下賀茂温泉の老舗旅館・**伊古奈**にチェックインする。静岡県南伊豆町下賀茂422。電話0558(62)0030

庭園に源泉があるのが特徴。3つの湯処と客室の露天風呂はすべて天然温泉100%のかけ流し式。(温泉名)高島鉱泉2号、下賀茂41号。(泉質)高張性弱アルカリ性高温泉。(泉温)92.4℃(効用)慢性関節リュウマチ、慢性筋肉リュウマチ、神経痛、神経炎、神経麻痺、腺病質又は虚弱児童、痛風性疾患、貧血。(性状)ほとんど無色、透明、強塩味、弱苦味、無臭、ガス発生無し。源泉が高温なため加水して適温を保つ。朝湯を含めて5度も入浴する。

下田駅からバスで20分要すアクセスの悪さと築100年という古さが気になる。料理、温泉、サービスはよし。一度は泊りたい名和風旅館です。

3月7日 曇時々晴

今年の河津桜は早咲きだったらしくて、すでに葉桜しか観察できなかった。10:10～10:40 出合橋周辺の**菜の花**の大群落を散策する。

下田駅近くの**下田ロープウェイ**に乗り、花咲く寝姿山遊歩道をぐるり一周する。海拔200m。

11:00～12:25

帰路も天城越えをして沼津ICから東名高速を走行。20時15分遊び疲れて川口へ帰社する。



2010～2011版新電子カタログを3月28日付で発行しました。

クロモリ12P版、14P版の価格変更、アイゼンシリーズの写真差し換え、新型スノーシューズS、M、Lの説明も記載しています。新カタログ、月刊エキスパートコレクションはダウンロードしてプリントアウトできます。一般ユーザーも同様です。ご利用くださいますようお願いいたします。